

たかはぎ

発行と編集 高萩市役所市長室・広報広聴係 印刷 藤枝印刷所
高萩市本町1-100 (電話) 3-2111

- 1 自然をたいせつにし、美しいまちをつくりましょう
- 1 きまりを守り、明るいまちをつくりましょう
- 1 礼儀を正しくし、うるおいのあるまちをつくりましょう
- 1 元気で働き、豊かなまちをつくりましょう
- 1 思いやりのある、あたたかいまちをつくりましょう

老人クラブの代表者が 梅の苗木200本を植える

梅の実よ早くなつてくれ——と高萩市老人クラブ連合会では、さる2月28日(下君田にある明治百年記念梅園で病虫害や野ウサギなどの被害によって枯れた梅の木を補植をするため、各老人クラブの代表者25名が参加して梅の苗木200本を植えました。



この苗木の植えつけは、県農業改良普及所の岡見迪雄さんの指導によって1本1本ていねいに植えられました。「早く大きくなつて梅の実がいつつばいになつておくれ」と全員が口をそろえて梅の木の成長を楽しみにしています。

うめよはやくなあれ

毎週日曜日にラジオで「市政だより」を放送

市では、ラジオ放送を通じて、市の行事や、出来ごと、催しなどをみなさんのお茶の間にお届けしています。すでに、4月3日からIBS茨城放送(JOYF 1200KHz)を通じ毎週日曜日午前9時20分から5分間放送されていますが、このラジオ放送を通じて、市民のかたがたが市政への理解と関心を高めていただき、まちづくりへの積極的な参加をお願いします。

緑を大切に育てて 300本を記念植樹

緑を大切に育て守つていこうと、明るく住みよいまちづくり高萩市民運動推進協議会では、さる3月13日に有明町、行人塚、駒木原の各集会所に28種類の記念植樹をしました。

この植樹は、第27回全国植樹祭の記念植樹推進事業と、地域の緑化推進事業として行なわれたもので、約126名が参加し、貝塚いぶき、ヒマラヤ杉、つつじなど約300本がみなさんの手によって植えつけられました。



希望にみちたまちづくりにまい進

— 苦しい財源の中で —

52年度施政方針

3月11日、午前9時から開かれた第1回定例市議会で、鈴木市長は、昭和52年度の施政方針をあららかにしました。

この中で、地方財政をめぐる諸情勢は、依然として厳しいものがあるが、3万市民の福祉を願って「教育の充実」「福祉の向上」、「生活環境の整備」、「産業の振興」の4本の柱を中心とした重点施策をのべ、積極的な姿勢を示しました。要旨は次のとおりです。



施政方針を説明する鈴木市長

地方自治法施行30年を迎えた今日、時代の推移とともに多様化し増嵩する市民の行政需要をどう受けとめ対処するかということは、極めて重要な課題となっておりま

す。

私はかねてから、地方自治を支え発展させる基礎となるべきものは、市民の意識の高揚と責任の自覚にあると考え、市政と市民の結びつきを重視する立場から、正しい認識の上になつた市民の市政への積極的参加を期待してまいりましたが、幸い議会並びに市民各位のご協力により、幾多の困難を克服しつつ市勢が遂次進展の方向をたどりつつあることは、ご同慶にたえません。

しかしながら、一方景気回復をねらいとする公共投資の増大等の

政府の施策にもかかわらず、地方財政をめぐる諸情勢は依然として厳しいものがあります。

このような中にあつて、高秋市総合振興計画に基づく「生活を快適にする社会開発」人間愛をはぐくむ人づくり」の政策目標をいかに現実に対応し、具現化するかということが、市政に与えられた最も重要な課題であると存じます。

私は、地方自治は厳しい市民生活の現実をふまえた実践の場であるとの信念にたつて、内には、それぞれの政策課題を総合的、計画的には把握して強力に推し進めるとともに、外には国、県に対し実情の認識と協力を強く求め、諸問題の解決に積極的に取り組んでまいる所存であります。

以上の観点から予算の編成にあつては、健全財政の堅持を基本としながら、歳入面では、国、県の制度の効果的活用とあわせて、あらゆる努力を払つて財源の確保につとめてまいります。

歳出面においては、多くの住民要求にこたえてゆくため、財源を計画的に重点配分するとともに、経常経費をはじめ、不要不急の経費

については、極力節減合理化を図つたしだいでありま

次に、施策課題ごとに、その内容の主なものを申しあげます。

教育の充実

まず「教育の充実」については新しい時代への要請にこたえて、はつらつとした創造的な人間育成の使命達成のためには、物心両面にわたる行政上の責任を十分認識し継続事業としての高秋中学校危険校舎改築事業の早期完成と、旧校舎取り壊し後のグラウンド整備、高秋小学校グラウンド整備並びに東小学校屋内運動場の建設事業、また懸案でありました君田地域統合小・中学校の用地確保と造成工事をすすめてまいります。

また、このような教育環境の整備とあわせて、教育内容の向上を図るための施策にも重点的な配慮をいたしました。

社会教育の面におきましては、市民が真に生きがいを追求め、また社会の変化に対応して充実した生活を営むためにも、社会教育の果すべき役割は、ますます増大しております。

これに対処するため、公民館の活動と体育館の効率的活用をはかり、住民の自主的参加による体育学習意欲の向上に努めるとともに芸術文化等の精神面での豊かさを

求めてまいるための事業予算も計上いたしました。

福祉の向上

「福祉の向上」につきましては真の福祉は、市民ひとりひとりの思いやりといたわりの心に裏付けられてこそ初めて成りたつものであるとの信念から、一般的社会生活水準より取り残されがちの人々に対して、希望と安らぎを与えることを、施策の基本とすべく市社会福祉協議会の活動を援助して名実ともに市民参加の場たらしめるとともに社会福祉、児童福祉、老人福祉、医療福祉対策等それぞれに制度に質的な厚みを加えることに配慮いたしました。

また、狭あい、老朽化した高秋保育所の改築のための用地造成や児童公園の新設、秋山地区に自然を活かした児童の遊泳場の建設等、施設面にも意を用いたしだいであります。

国民健康保険事業につきましては、年々増嵩する医療費のため財政運営は困難の度を増しており、根本的財政対策の検討を迫られておりますが、今回は一般会計よりの繰り出しを従来より増額し、被保険者の負担を極力押える努力をいたしました。

また、市民生活の安定に欠くことのできない医療問題については

市内唯一の公的医療機関である協同病院の完成により機能の充実と相まって、緊急医療体制も医療機関の理解と協力により前進をみており、今後とも医療問題懇談会を中心に地域医療体制の充実と不安の解消に努力を続けてまいる所存であります。

生活環境の整備

次に「生活環境の整備」について申し述べます。

激しく変貌する社会情勢下にあつて常に住民が安全かつ健康で快適な生活を営むためには、それに対応した条件の整備は欠くことのできない要件であります。

特に道路の整備は、生活に最も密着した問題として重点的に取り組むため、昨年に引き続き臨時市

町村道路整備債等を最大限に活用し、改良・舗装の推進にあたることも橋梁架替、排水路、下水路の改修新設等も計画的に実施してまいります。

さらに、住宅対策にも意を用い市営住宅を引き続き20戸建設を予定しております。

交通安全対策につきましては、民間交通指導隊の充実と関係機関の協力を得て引き続き市民総ぐるみの運動の推進にあたりたいと存じます。

また、交通安全施設についても積極的に整備を進めてまいります水道事業につきましては、給水開始5年目を迎えて、公衆衛生の向上と企業会計の健全なる運営のために、さらに普及率の向上に努めてまいる所存であります。

また、高料金対策の措置として一般会計からの繰り出し金等の措

置も講じた次第であります。工業用水道事業につきましても

前年度より日量2,000立方メートルの増加を見込んでおりますが経営的に厳しい状態でありまして、さらに企業会計の健全化のため努力して参りたいと存じます

また、高萩市及十王町衛生組合による、し尿処理施設の増設完成後の緑化等、環境整備にも配慮をいたしました。

消防、防災の面につきましては常備消防の水槽付ポンプ自動車の更新をはじめ、貯水槽の設置、非常備消防の分団詰所の改築、消防ポンプ積載車の整備等機材器具、施設の充実を図り、防災体制の確立に努めてまいります。

林業の振興につきましては林道開設小径木加工施設等第2次林業構造改善事業を中心とした施策を推進してまいります。

産業の振興

次に「産業の振興」について申しあげます。

まず、農業部門におきましては食糧問題の新たな見直しが行われている現在、農業経営の近代化と維持発展を図るため地域の特性に応じた農業生産基盤の整備が必要であり、新しく国補事業として申請中の後谷地区総合整備事業をはじめとして、石滝第2地区農免道路、かんがい排水事業、農道、用水路の改修等にも積極的に取り組んでまいる所存であります。

畜産の振興については、多賀区域農用地開発公団事業の第2年次を迎え、関係機関と密接な連携のもとに引き続き促進を図つて参ります。

林業の振興につきましては林道開設小径木加工施設等第2次林業構造改善事業を中心とした施策を推進してまいります。

改正された主な条例

○高萩市災害弔慰金の支給及び災害援護資金の貸付に関する条例……災害による死亡の弔慰金や災害による援護資金の額が引きあげられました。死亡の場合は100万円から150万円などです。

○高萩市中心身障害児童福祉手当支給条例……心身に障害のある児童の手当の額が、年額2万4,000円から3万円に改められました。

○高萩市敬老祝金支給条例……80歳以上のおとしよりに支給している敬老祝金が80歳以上85歳未満が、5,000円から6,000円に、85歳以上が7,000円から8,000円に改められました。

○高萩市農業共済条例……農作物、畜産家畜の各事業の災害の補償額が改められました。

○高萩市道路占用条例……広告アーチや看板など道路占用の料金が改められました。

○高萩市都市公園条例……広告アーチや看板など公園占用料の金が改められました。

○高萩市工業用水道事業条例……工業用の水道の手数料が改められました。

○高萩市水道事業給水条例……水道の給水工事やメーターの使用料金が改められました。

新設された条例

○高萩市社会福祉法人の助成に関する条例……社会福祉法人を設立して社会福祉事業を営もうとする法人に対し、その施設整備をするための助成を図るため、この条例が設けられました。

○高萩市における土地改良事業の経費の賦課徴収に関する条例……優良農用地の保全確保による、ほ場の集団化と真作栽培の生産団地を整備し、農業の生産性の向上及び農業総生産の増大を図るためにこの条例が設けられました。

商工行政については、市経済を支える柱として、発展のための活力の原動力であるとの認識の上から、現在大きな転換期を迎えている市内商工業者の自主努力に励むため、商工会への指導、助成を強化するとともに中小企業者への融資措置、勤労者福祉整備資金の貸付等を進めてまいります。

また、明るく住みよいまちづくり運動をさらに積極的に進めるとともに広報公聴機能の充実を新たな視点よりとらえて、新しくラジオ放送の利用、テレフォンサービスをとり入れ、市民の市政への理解と関心を高めるとともに、まちづくりへの積極的参加の気運を助長してまいります。

以上、昭和52年度の施政に対する基本的な方向と施策の大綱について申し述べましたが、いかに厳しい変動の流れの中にあつても、常に「住民の幸せの追求」という地方自治の使命の原点にたつて、市民憲章の理念に基づいた、住みよき希望にみちたまちづくりの情熱と勇気をもつて取り組むとともに、市政執行の任にあたる者一同責任の重大さに深く思いをいたし執行体制の確立と、強化に万全の努力をいたす覚悟でございますので、各位のご理解、ご協力を重ねてお願い申しあげまして、昭和52年度施政方針の説明を終ります。

生活環境の整備

市道舗装事業費に1億5,053万2千円、一般舗装では、34路線を延長1万8,188mを、直営舗装では、延長1.318mの舗装をしていきます。

市道改良事業費に8,874万4千円、13路線を対象に延長1,565mを改良することになっています。

都市下水道事業費に652万5千円

排水側溝新設改良事業費に488万円

橋梁整備事業費に467万円

市営住宅建設事業費に1億2,154万5千円 第2種の中層耐火5階建て20戸の市営住宅を建てます。

上水道関係事業費に7,413万6千円

街路事業費に1,854万円

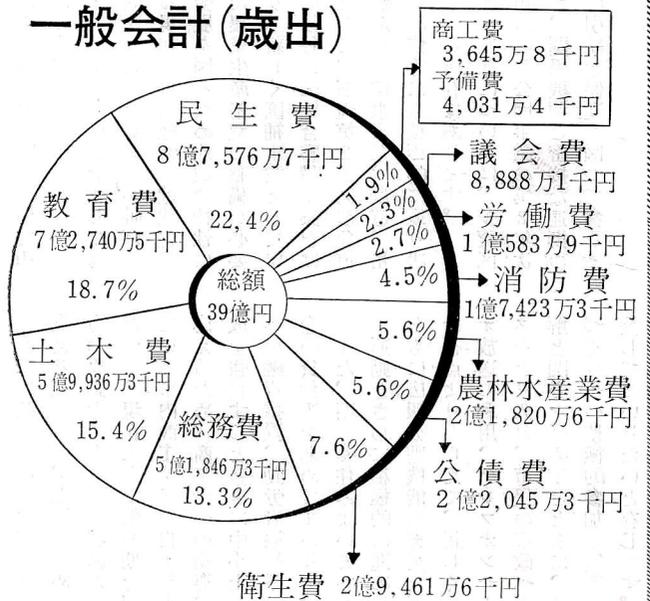
公園新設事業費に2,853万4千円安良川地区に面積1,300㎡の児童公園を新設します。

交通安全施設整備事業費に1,985万円、ガードレール175m、歩道の新設や舗装が1,302m、反射鏡は、片面26基、両面5基などを設置し交通安全対策をしていきます。

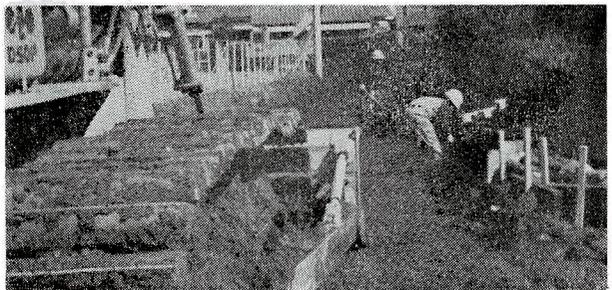
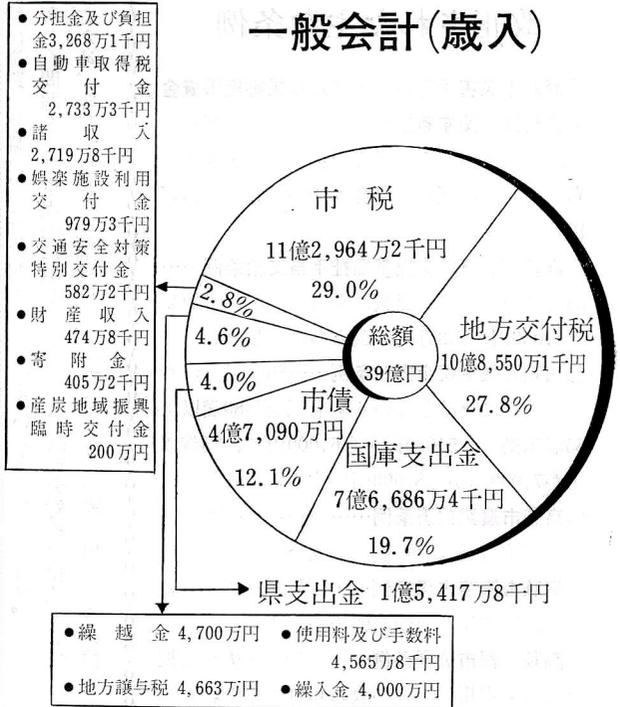
消防施設整備事業費に1,843万9千円、水槽付ポンプ自動車1台、小型動力ポンプ積載車1台を購入、防火用貯水槽の設置、分団詰所新築、増改築などの工事をして防火対策をしていきます。

広報広聴事業費に325万3千円、茨城放送を利用し、毎週日曜日市政だよりを放送します。テレフォンサービスを新設し、1週間の行事が電話によって知ることができることとなります。

一般会計(歳出)



一般会計(歳入)



産業の振興

土地改良事業費に7,070万円、後谷地区総合整備土地改良事業や団体営、市単、県単の土地改良事業として22カ所の土地や水路の改良をしていきます。

河川改修事業費に600万円

林業振興事業費に3,900万7千円、2路線の林道の開設で延長970mで、小径木加工施設等の事業です。

養蚕振興対策事業費に1,200万円

商工会運営助成事業費に655万3千円



会計別予算額 (単位千円)		
会計別	予算額	伸び率
一般会計	3,900,000	12.7%
特別会計	国民健康保険事業	659,960 15.7
	農業共済事業	29,496 8.9
	高萩霊園事業	1,620 38.2
企業会計	水道事業	230,253 3.7
	工業用水道事業	73,245 8.9
合計	4,894,574	12.6

高萩市の52年度予算は、3月の定例市議会で、原案どおり可決されました。

予算額は、総額48億9,457万4千円で一般会計が、39億円。特別会計(国保、農業共済、高萩霊園)が、6億9,107万6千円企業会計(水道、工業用水)が、3億349万8千円で、51年度に比べ総額12.6パーセントの伸び率となっています。

予算の編成にあたっては、きびしい経済情勢を考えながらも「教育の充実」

「福祉の向上」「生活環境の整備」「産業の振興」を市政の4本の柱に、継続事業である高萩中学校危険校舎改築の完成をはじめ、教育施設の充実を急ぐほか、道路の舗装など、多くの事業が盛り込まれました。

そこで52年度は、どのような事業を行なうのか、一般会計予算の主な使いみちをひろってみました。

市民1人当たりの予算(一般会計)



この表は、昭和52年度の一般会計予算と市税を市の人口で割ったものです。(3月1日の人口は、31,451人です)

☆ ● = 1単位は、3,000円を示す。

昨年 compared to 総額で 12.6% の伸び

48億9,457万4,000円の使いみち

52年度の予算 一般会計は 39億円

教育の充実

高萩中学校危険校舎改築費(継続)に2億3,207万3千円鉄筋3階建校舎建築面積2,457㎡で8月に完成の予定となっています。

東小学校屋内運動場建設費に7,708万3千円鉄骨造り一部2階建、面積は945㎡です。

君田中学校用地取得及び造成費に2,850万円用地面積は50,000㎡です。

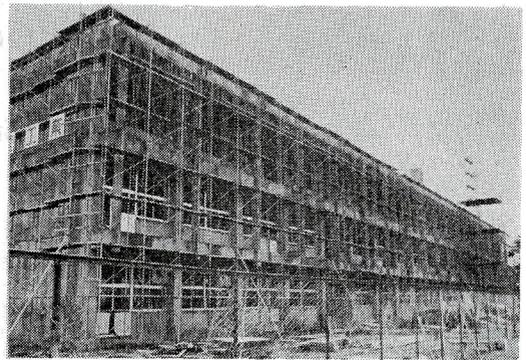
教育指導経費に1,137万2千円

高萩小・高萩中学校運動場整備費に1,000万円

みんなが参加する文化活動費に443万3千円

社会体育事業費に579万1千円

市民体育館運営事業費に408万1千円



福祉の向上

老人福祉対策費に6,950万2千円

障害者福祉対策費に4,157万8千円

社会福祉対策費に2,198万9千円

医療福祉対策費に1億3,076万8千円、老人医療重度心身障害児者の医療、乳幼児の医療、そして、母子家庭医療費支給事業などが含まれています。

児童福祉対策費に1億8,477万5千円、児童手当の支給、子供の水遊び場の建設などが見込まれています。

生活保護対策費に3億2,696万円





教育委員に鈴木一慧氏

3月定例市議会で全議案を可決

昭和52年第1回(3月)定例市議会は、3月11日から24日まで開かれましたが、欠員となつていた教育委員の任命や、任期満了にもなう公平委員会委員、固定資産税評価審査委員会委員の選任などの審議が行なわれました。

教育委員会委員には、清原嵩教育委員が、さる51年12月30日に死亡退職され欠員となつていました。鈴木一慧氏(写真)が任命されました。

また公平委員会委員には、永山美休委員が任期満了となり、新たに遠藤光静氏が選任されました。固定資産税評価審査委員には、石川信吉委員が任期満了となりましたが再任され、いずれも議会の同意を得ました。

また、昭和52年度一般会計予算条例の一部改正や、高萩市社会福祉法人の助成に関する条例の制定など議案34件を上程、いずれも可決承認されました。



アメリカに1年間
滞在して花の栽培
法を身につけた
農業後継者
梶山 治さん

「農業の経営を合理的に、しかも大量生産をして安く売れないのか」と梶山治さん(20歳)は、昨年2月20日にアメリカに渡り、1年間花の栽培などの実習をしてきた農業後継者のひとりです。

梶山さんは、現在、兄2人と兄嫁とともに農業を営営し、黒牛70頭を飼育するなど、農家に育ち、

農業に身を投じていきたいと意欲的な青年。

昨年、国際農友会を通じて渡米を決意、兄らのすすめもあつて全国で53名のうち、県内で2人が選ばれたその中の1人。アメリカではロスアンゼルスに滞在。アイビイ類、アザレヤ類などビニールハウス栽培の実習を受けました。「アメリカでは、すべて機械化農

陳情・請願報告

採択(陳情)

○市道編入並びに道路舗装Ⅱ高萩
○道路舗装Ⅱ高萩

採択(請願)

○秋山中学校通学路舗装、○水路改修Ⅱ上手網、東地区歯科医師誘致、○集会所設置Ⅱ上手網
○防火槽設置Ⅱ上手網
不採択

○橋梁架替えに関する陳情Ⅱ高萩
○農道拡幅に関する請願Ⅱ上手網
○児童館建設に関する請願
継続審査
○市営(元県営)住宅(家屋・土地)払い下げに関する請願

業が営まれ、事務所があり、トラックターでの作業中にも連絡できるほど広大な面積で、びつくりしました。」という。

「500種類の花の名をおぼえるのに苦労しました。それと食事がどうも……。栽培方法は、日本とあまり変りないので、期待はそれほどでもなかつたです。」

「兄らの協力を受けて、これからアイビイ、ステイツグ、アザレヤ類の栽培をしていきたい。人よりも安く、多く売れる方法を考えて……。と体で学んだ作業や栽培方法をすぐにでも実現してみたいと心の準備をしている。

市民登場

15

花貫ダムと自然(了)

自然のなごり

春がきた。山桜が咲き始めるころ、雑木林は、いきいきとした新緑によみがえり、冬鳥はとうに、北へ去り、夏鳥が南からやつて来た。

新緑の花貫溪谷のほうが、秋の紅葉よりもきれいで好きだという人もいる。その人々は、未来へ躍動する大自然を感じ取り、生きがいの一面を見出しているのではなからうか。

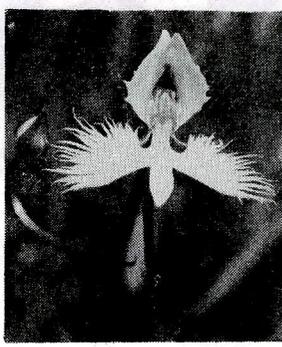
汚れゆく自然

花貫溪谷に暖かい日差しが当たると、人々はどつと、くり出して来る。そして、いつものことではあるが、人の手で自然を汚している姿に、多くの人は眉をひそめる汚さなければ楽しくないという人は多いはずだが、空缶、紙くず、たばこカス等々、屑かごへも入らずに、放りなげてゆく。枝を折り株木を掘りおこして持ち去る。駐車場の便所は、破壊しつくされている。あげくのはては、ガードレールに、「ナポレオン参る!!」暴走族が、犬の小便(ナワ張り)をまねたのだらうか。こんなことをしていると、清流の上にはかすまない「ヤマセミ」(ナワ張り——流れにそい四六キロといわれている)にも見放され、野鳥のいない溪谷になりかねない。

ごく少数の人々のいたずらや、不心得が、はかりしれない害毒をもたらす。そんな人々に言つてやりたい。「市内の人で、サギソウを自宅の庭で栽培してふやし、毎年ダム周辺へ植えつけている方がいるのです」と……。

花貫溪谷の自然美を、現況より低下させたくないとするれば、われわれは何をなすべきか?。全市民の課題として、いまず、取り組む必要があると思う。

(高萩市自然を愛する友の会)



きれいなサギソウの花

おわび 3月号の救急車の寄贈の中で(岡正夫社長)は、(岡正夫社長)のあやまりでした。おわびして訂正します。

5月1日から 葬祭・快気祝などの簡素を

アンケート調査から協力を呼びかけ

最近の冠婚葬祭は、「むだなことが多すぎる」「ハデになりすぎている」といった声がこの会場へいつても聞かれます。

をしました。

その結果、葬祭や快気祝などはインフレと不況の現在、資源の浪費や、家庭経済の圧迫にもつながるとのことから、これらを改善し、この運動を実行に移していきたいとして、今年5月1日から次のような自粛の申し合わせ事項で意見が一致しました。

明くる住みよいまちづくり高萩市民運動推進協議会では、さる3月19日、中央公民館で、昨年、みなさんからの簡素化アンケート調査にもとづいて、各種団体の代表者の出席をもとめ、葬祭、快気祝などの自粛申し合わせ事項の検討

○実施事項

- ① 通夜、法要は、近親者で行い一般の方は遠慮する。
 - ② 花輪、生花、供物などは、近親者のみとし、他は自粛する
 - ③ 香典返しは、自粛し、礼状をもつてこれにかえる。
 - ④ 快気祝は、廃止し、礼状のみとする。
 - ⑤ 新盆の引き物は、廃止する。
 - ⑥ その他についても自粛する。
- 以上が自粛申し合わせ事項ですが、自分たちの消費生活をより無駄のないものにしていくため、みなさんで協力し、すすんで実行され、明るく住みよいまちづくりにご協力ください。

桜

遅かった春もかけ足でやって来て、もう花見の季節である。滝神社から高萩の土手にかけて、花見のできるのも間近いが、三日見ぬ間の桜かなの句のように、咲いたかと思うと間もなく散つてゆく姿は、まことにめまぐるしく、現今の世相のようである。

絵と文 伊藤龍馬



国から人権モデル地区指定に

国では、全国各地に人権モデル地区を設け、自由人権思想の啓発に努めてまいりましたが、そのモデル地区に52年度県内7市町村のうち県北で当市が人権モデル地区指定になりました。

そこで、市では、人権に関するいろいろな行事を予定しており、相談所の増設、広報紙、チラシなどを各家庭に配付したり、中学生を対象として、作文、標語の募集映画会、講演会、座談会などを催すことになっています。

市民のみなさん一人一人がおたがい人権を守って、平和で明るいまちづくりにご協力ください。

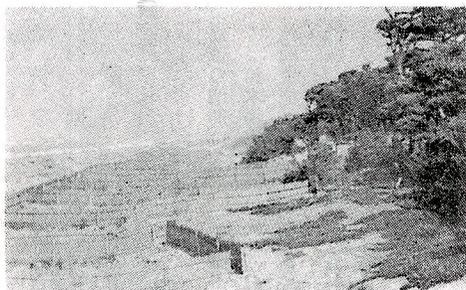
たかはぎの歴史

赤浜妙法寺過去帳 (八)

文・志田諱一

文禄三年(一五九四)の死亡者に「諸霊、十一月廿日、赤はまつし、かまにて焼死」とある。かまにて焼死とは、塩たきの釜の熱湯をあやまつてかぶり死亡したものであろう。

文禄四年(一五九五)の「岩城領小物成目録」によると、高萩村では「塩がま四具、八百八十文」荒川村では「塩がま三具、六百文」赤浜では「塩がま六具、一貫二百文」とあるので、赤浜の海岸で、六具の塩たきの釜があり、塩の生産がなされていたことが知られる。ここで働いていた塩たきの人夫が事故で死んだのである。赤浜の海岸で、海水を桶でくみあげては、



塩たきをした赤浜の海岸

なんかいも砂にかけてかわかし、塩分のついた砂を集めて、海水をかけて濃い塩水を作り、その塩水を釜に入れて煮つめ塩をとったのである。真冬の海岸で、寒風にさらされての労働は、大変つらかったことであらう。

冬になると、高萩の海岸では塩たきの煙りがあちこちからあがり松林のなかに消えていったのである。そのうち、これらの製塩遺跡を調査してみたいと思つている。



新入学児・園児を 交通事故から守ろう

春の全国交通安全運動

○4月6日～4月15日

スローガン

ちよつと待つ
よい習慣が
身を守る

こどもやおとしよりを交通事故から守りましょう

社協特集

明るいまちづくりをめざして

第4回社会福祉大会が開かる

支部の活動も活発に



中央公民館で開かれた社会福祉大会

として活躍された方々、並びに社会福祉に貢献された方々にそれぞれ会長から顕彰されました。

受彰者を代表して今川清さんは「私たちが表彰され、身にある思いです。これからも社会福祉のためにつくします」と謝辞を述べました。つづいて、市民参加の福祉のまちづくりのための大会宣言が行なわれ大変有意義な大会となりました。

なお顕彰者は次のとおりです。

支部社協の

自主的な活動に期待

明るい住みよいまちづくりは、わたくしたちの願いです。

私したちは、毎日の生活や暮らしのなかで、自分たちの地域を明るく豊かにしていくため、社会福祉協議会では、民間の自主的な組織で市内に12の支部があります。

市民の福祉増進で明るい住みよいまちづくりをめざし、地域住民の参加のもとで、暖かい人間関係

愛の灯を高くかかげてください

ご存じですかあなたのまごころをお預りする

新しい銀行
だれもがもつてるあたたかい心
やさしい心……それをお預りします。

わたくしたちの心の奥底には社会のために、隣人のために、なにか役にたちたいという善意が秘められています。

技能奉仕、勤労奉仕、金品寄付などあなたの善意をお寄せください。

社会福祉団体に永年貢献した方々 (敬称略)

- 身体障害者協 今川 清
- 視覚障害者協 吉田義雄
- 人権擁護委員 鈴木広次
- 老人クラブ 大高一敏
- 遺族会 豊田克美
- 母子福祉会 猪狩ミサヲ
- 青少年相談員 菊地茂明

子供会 弓野武男

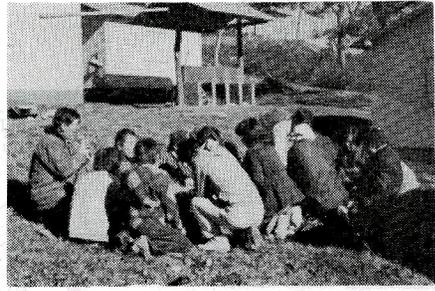
- 聖徳保育園 佐藤房子
- 保護司 小松喜代
- 家庭奉仕員 小野よし子
- 歳末たすけあい運動、その他社会福祉の増進にその功績顕著な方々は、鈴木勝男、みのわ技芸学院職員生徒一同、日本加工製紙青年婦人部

支部で敬老会も開く

老後の生活を健全で豊かなものに努めていただくこと、各支部では敬老会を開き、「みんなと会うのが楽しみで」とほとんどのお年寄りが集まり、明るく、楽しく、老人の方々の歌や踊りの余興でお互にたすけあい、協力し合つて長寿の祝いで1日を過ごしました。

身障者青年部が 八溝山飯ごうの集い

寄稿



昨年11月21日(日)茨城、福島栃木の3県にまたがる八溝山の山頂近くで、高萩市身体障害者青年部主催による、飯ごう炊さんの集いを催しました。日ごろ忘れがちな、体力増強運動と親睦を兼ね、

ボランティアとは

ボランティアは一般的に奉仕者と呼ばれています。地域社会の福祉を高めるために自分から進んで、しかもその行為に対し何の報いも期待せず労力や金品を提供する人のことです。

ボランティア活動とは……

ボランティア活動は、私たちが社会生活を営む上で、誰れでも一人では生られないのだという共同意識と、少しでも自分と自分の生活している社会を、より豊かにしていこうという連帯感によつて行なわれることにより、「ボランティア」にしても「小さな親切」にしても、単に社会福祉のため奉仕するだけでなく、奉仕活動を通じて自己を高めて行くことを考えてみてください。

各自一合づつの米を持ち寄り、枯れ木を集めてご飯を炊き、持参したガスコンロに鉄板をのせて、バーベキュー……。

当日は好天に恵まれ、時のたつのも忘れて、和気あいあいのうちに満腹となり無事終了。

今回の参加者は、わずかな人数でしたが、参加者の中には、耳の不自由な人も4人おり、心の通い合いの面で、当初、少しの不安はあつたものの、美しい風景、きれいな空気は等しく感じ、さらに友情意識は固く、手話の出来ない者共々、何の不自由さも感ぜず、催しは大成功に終り、再度の催しを約束し、午後5時過ぎ、市役所前にて散会いたしました。

『ありがとう、ありがとうよ』と繰返しおばあさんは、いいました。3年間お風呂に入ることが

好評の移動入浴サービス



理容で奉仕
小茂田恵子さん
(安良川)

小茂田恵子さん安良川1253

助け合いグループ チェアリーダー
代表 伊藤 政紀さん
高萩市有明町2の63
在宅障害児、施設入所児、ちえおくれの子供達のためのチャリティコンサートや、施設慰問と広範な福祉活動をしています。
また地域社会に貢献した団体として、51年度「ばら賞」を受賞しました。

ボランティア紹介

からだの不自由な子どもを訪問
佐藤 シズエさん
高浜町3の69
永年、学校の先生をしていた佐藤さんは、その経験を生かし、身体が悪く学校に行けない子供のために訪問指導をしています。

補装具・補聴器の 巡回相談の日程

- 高萩市研修会館
4月22日補聴器と補装具
5月27日補装具のみ
6月24日
- 北茨城市青年研修会館
7月29日補聴器と補装具
8月26日補装具のみ
9月30日
- 高萩市研修会館
10月28日 補聴器と補装具
11月25日 補装具のみ
12月13日
- 北茨城市青年研修会館
53年1月27日 補聴器と補装具
2月24日補装具のみ
3月31日

出来ずにおいたおばあさんです。湯ぶねにつかたつてうれしそうな顔を見たとときは、胸がしめつけられました。ねたきり老人、在宅重度障害者を対象に移動入浴巡回サービスを毎年6月より10月まで実施しています。ホームヘルパーさん、保健婦さんで、ねたきりの方の枕もとまで風呂桶を運んで入浴させます。初めは不安としゆう恥心から嫌がりましたが、今では入浴を待ち受けています。

〃身体が軽くなり1年6カ月腰が立なかつたが自から起き上がるようになった。〃身体が清潔に



善意銀行へ

○藤井正さん 安良川
スポーツの振興のために
50,000円

学校体育施設の利用は

教育委員会へどうぞ

最近、社会教育の普及に伴い、各種のスポーツがさかんに行なわれております。特に体力づくりについては、多くの人がたがいがいるような方法で自分の体力増強に工夫をしています。そこで、市内の学校の体育施設を利用しようとする人たちのために、今までは学校体育施設の利用は、学校長が貸出していましたが、施設の管理に万全を期すため、これからは教育委員会が学校長と協議して学校教育に支障のない範囲で貸出すことにな

募集

衛生センター職員募集

高萩市及十王町衛生センターの職員を募集します。

1 職種 募集人員：し尿、塵芥処

くわしいことは教育委員会へ
(☎) 1131

予防接種補助者の募集

医師1名につき補助員若干、事務従事者若干名で一班を編成することになりましてので補助者として看護婦、保健婦の有資格者を若干名を募集します。くわしくは衛生課(☎) 2111内線288まで

理作業員2名

2 応募資格 高卒以上の男子

年令は30歳未満

高萩市及び十王町の居住者

3 受付締切り 4月20日

4 応募方法 市販の履歴書を直接

花貫衛生センター(☎) 4318へ。

自動車納税証明書 交付申請手続が改正

自動車納税の納税証明書(車検用)の交付申請手続が、昭和52年4月1日から改正になりました。紛失したときは印かん、車検自動車納税の領収書を持参してください。

○所有者以外の方が交付申請するときは委任状が必要です。

納税証明書は所有者以外に交付いたしません。くわしくは高萩県税事務所へ。

第1回交通安全

市民大会が開かる

3万市民から交通事故を守ろう——と、3月6日市民体育館で、第1回交通安全市民大会が開かれました。

大会には、交通安全母の会、交通少年団、老人クラブなど約500人が出席、正しい交通ルールと交通事故をなくそうと大会を盛りあげました。大会の席上とくに交通安全運動に貢献されたとして松本基さん(下野田)に感謝状が贈られました。そのあと駅まで市内パレードして交通安全を呼びかけました。



体育の授業に役だてください——と根本伊弘さん(42歳)＝安良川1270と、磯野幸弘さん(40歳)＝石滝459は、仕事のあい間をみて約半年がかりで、ブロック造り平屋建の体育用具室(26.4平方メートル)を完成、3月17日高萩小学校に寄贈しました。

これからは、体育の授業に、運動会に大いに利用されることでしょう。

高小に体育用具室を寄贈

磯野さんと根本さん



公民館講座生を募集

中央公民館では、いろいろな講座を開きます。どうぞ好きなコースを選んで、楽しい学習をしてみてください。

- 初心者歓迎いたします。
- 締め切り 5月28日(土)
- 申込み先 高萩市高萩17-3

高萩市中央公民館 ☎3-1125
※会費は無料ですが、材料代ぐらい負担するようになります。

講座名	期 間 等	定員	講 師
書道	5月～3月 午前9時30分～(月4回)	40人	笠谷喜之助
華道	午後1時～(月2回)	20人	早川 ハギ
着付	5月～7月 午前10時～(月4回)	20人	神谷 礼子
七宝焼	5月～7月 午後1時～(月2回)	30人	長谷川利典
将棋	5月～7月 午後6時～(月2回)	30人	荒木 恭平

生活学校生も募集

「安全で健康なくらしのために」はまな

す生活学校で学んでみませんか。いま生徒を募集していますから、希望者は申し込んでください。

- 期間 5月～3月(月1回)
- 対象者 婦人・定員50人
- 締め切り 申込み先は講座生募集と同じ。

トレーニングセンターで 体力づくりを

市民体育館ではパレー、バドミントン、バスケットボール、卓球、柔剣道などです。多くの方たちのご利用をいただいております。さらに体力づくりのためのトレーニングルームがございますが、あまり利用されておりません。足、腰、腹筋などいろいろな器具をつかつて、きたえることができます。特にご婦人の太りすぎ、中年男子の太りすぎなど効果は抜群です。器具の使用、利用法についてはトレーナーが指導いたしますので、市民の皆さん気軽にご利用ください。くわしいことは市民体育館へどうぞ。

今月の納税

固定資産税 (1期) 都市計画税

市の人口と世帯数

	3月1日現在	前月比
人口	31,451人	(-101)
男	15,403人	(-55)
女	16,048人	(-46)
世帯	8,645世帯	(-58)